

立川

10

立川と語ろう 立川に生きよう
October 2006
écoutez bien Vol.25 No.263

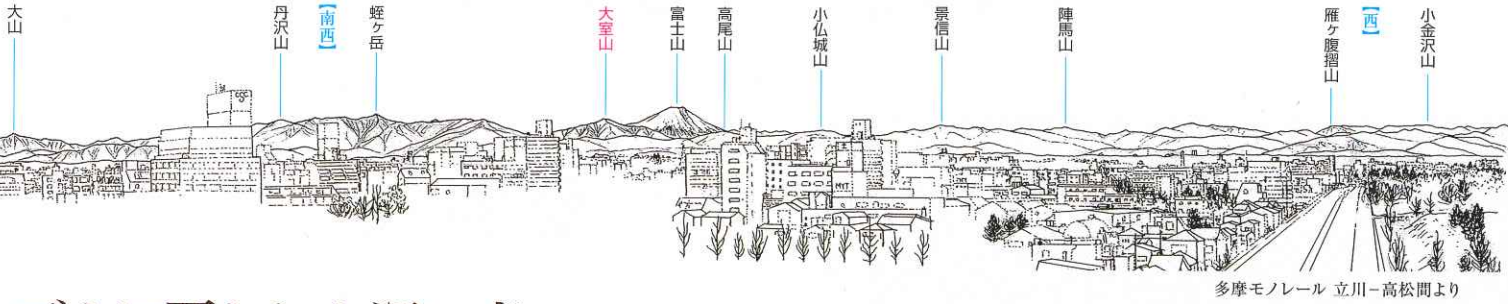


続・立川から見える山 ③

案内人：守屋龍男 写真：中村 伸
山岳展望図：藤本一美

大室山

1588m



多摩モノレール 立川-高松間より

ブナに覆われた深い森

【大室山へのコース】

1. 道志温泉の先の登山口- 30分-休憩舎- 1時間- 加入道山- 15分- 虎口- 45分- 大室山 (往路を戻る)
2. 道志村大渡バス停- 40分- 尾根- 1時間30分- 大室山- 1時間- 犬越路- 40分- 神ノ川ヒュッテ- 1時間- 月夜野バス停



町田市や神奈川県城山町あたりからは大室山が大きく立ちはだかって、富士山がよく見えない。それで、この地域では大室山を「富士隠し」と呼んでいる。

立川からは富士山の左にどっしりとした山容で対抗するように聳えている。

山梨県道志村の道志温泉先まで車で入り、コナラなどの幼木をたくさん植林してある神奈川県民の森の中を行く。丹沢山塊ではよく見る鹿防護柵をくぐり、しっかり金網の戸を閉める。これがいい加減だと折角の鹿防護柵が用を足さなくなる。

しばらくは沢沿いの気持ちのよい落葉樹の中を休憩舎まで行き、その先の細く掘られた道で、石がごろごろした急坂を息を切らしながら登る。左に石灰岩採掘跡地を見て峠風の鞍部に出る。加入道山はすぐそこだ。

平坦な山頂の加入道山を越え、少し急下降すると虎口と呼ばれる鞍部に出る。岩場の切通しのような所で風が音を立てて吹きすさぶ。右に鹿防護フェンスが続く急坂をしばらく登り、尾瀬にあるような木道を歩く。右に犬越路からの道を合わせるとようやく待望の大室山の頂に着く。

ブナやミズナラの大木が茂り、展望はない。それにしても、花はすっかり終わっているがトリカブトの群落がいたるところにある。少し不気味だ。

濃い霧が流れてきて足元さえ分からなくなる。仙人が登るとでもいえばふさわしい深い深い山のような気配だ。

帰りは元の道を、晩秋のキノコのクリタケを採りながら下った。

子育てはたのしい!



女声コーラス ビバーチェー中 代表 浅見 照美さん

浅見 照美(あさみ・てるみ)鹿児島県出身。立川で生まれ育ったご主人との結婚を機に立川へ。イラストレーター、二級建築士として働く傍ら、4人の子どもの成長に伴ってPTA、地域活動と幅広く活躍。長女と次男は航空管制官、長男は郵政公社、次女は専業主婦へとそれぞれの道に。自身の設計によるだれもが集えるリビングルームには訪れる人が絶えない。立川一中PTAメンバーが集まって始めたコーラスグループも結成8年を迎え、ますます活動範囲は広がっている。
■清水恵美子(しみず・えみこ)／えくてびあん編集人

於：曙町のご自宅で 写真：五来孝平

清水 5月に行われた〈ビバーチェー中ファーストコンサート〉はすばらしかったですね。温かいものを感じました。

浅見 それはよかったです。小さいコンサートでもこちらの気持ちで伝わりますものね。

清水 そうですね。でも、今日はビバーチェー中の浅見さんというより、PTAなどの地域活動に関わりながらお子さん4人を育て上げてきたお母さんとしてお話を伺いたいです。

浅見 私でいいのかしら。なんだか大きな紙面だし、いつも立派な肩書きの人ばかりじゃない……。

清水 子育ては肩書きですものじゃないから、よろしく願います。浅見さんはPTAに何年間くらい関わっていらっしたんですか？

浅見 4人子どもがいて、一番目が幼稚園の時からだから、もう20年以上になると思いますよ。幼稚園、小学校、中学、高校。8年前、末の息子が在学中に一中の会長をやって、その後は学校評議員にもなりましたね。息子が立川高校のときにちょうど『学校創立100周年』にあたり、その時も広報をやらせていただきイベントを企画、運営し楽しみました。

清水 PTA活動をいやがる親もいますが、PTAは参加していくべきだと思いますか？

浅見 もちろんです。それはね、子どものためというより自分のためなんです。私も初めはPTAで勉強するっていう意味がよくわからなかった。でもやってみると学習面だけでなく、人間的に成長するんです。私はずっと広報関連をやってきましたんです

が、今もその延長線上にあって立川市生涯学習市民リーダーという、今度は指導する立場にいます。

清水 子育てって子どもを育てながら自分も育っていくんですね。そういえばPTAは自分の向上のビッグチャンス？

浅見 そうです、そうです。主人は転勤族でしたから一緒にあちこち行きました。その度にPTAの広報という席が空いていて、「転校して来たならやった方がいいわよ」なんていう感じでうまくはめられてきちゃって。でもそれが今の私につながっているんだから、決してマイナスとは思っていません。

清水 ポジティブですね。PTAに参加するにも、まず子どもがいないと。このところの少子化現象に言いたいことは？

浅見 「まず生んでごらんよ」ですね。2人でも3人でも、生んでから考えようよって言いたい。

清水 育児ノイローゼや虐待という言葉をよく聞きます。また、自分の子どもがかわいくない人も聞きますが……。

浅見 自分の子どもがかわいくと思うのは本能だから、もし思えないとすればそれは異常だと私は思う。子育ては100%完璧にしないでいい。鹿児島の方言で「うっせおやし」っていう言葉があるんです。「うっせ」っていうのは放ったらかして、「おやし」は育てる。

清水 放ったらかして育てなさいっていうこと……。

浅見 そう。でも放棄するという意味の放ったらかしではない。8捨てて2は監視する。

清水 その2の部分、例えばなんですか？

浅見 お金の動きかな。いやに多く持っていたりおこずかいをあげたのにすぐなくなってしまうようなら、「どうしたの？」って聞く。お金の動きでその子の行動がだいたいわかると思うんです。あとは挨拶かな。お客さんが見えた時は、違う部屋にいても必ず一

度は顔を出して挨拶をしなさいと言ってきましたね。

清水 ガミガミいうようなことはあまり無かったのかしら？

浅見 子育てはね1番目と4番目では全然違うんです。1番目は言わば試運転。こっちはよくわからないから言い過ぎてしまったり、いじりすぎる傾向があるけれど、2番目3番目とだんだん慣れて上手になってくる。見るべきところだけ見れば、4番目は本当に放っておいても育つんです。

清水 じゃ、一人っ子だと試運転で終わってしまう？

浅見 まさにそうだと思いますよ。4人持ってみてわかることですけど。

清水 でも、経済的に2人3人で生めない家庭もあるでしょ？

浅見 私もそう思ったんです。それこそ食べられなくなるんじゃないかって。不妊治療を6年してきたら、はずみがついて4人目ができたけれど暮らせるかしらね。でも、こう言ってくれた人がいたんです。「子どもは金の小櫃を持って生まれてくるから大丈夫」って。言葉は悪いけれど、食いぶちを持って生まれてくるって言うことですよ。その言葉が私を支えてくれました。

清水 で、結果はどうでしたか？

浅見 その通りだった。子どもたちは自分のことは自分できちんと決めてくれて。一番上の長女は高校3年のときに自分で学校を決めて受験して受かってくれたんだけど、それ、国の学校なんです。管制官になる航空保安大学校っていう……。

清水 学生のうちからお給料くれるところですよ？

浅見 そうです。その姉の影響で一番下の次男も管制官になった。4人を大学に通わせるの大変だけど、本当に金の小櫃をちゃんともって生まれて来てくれたと思うんです。

清水 そんな風にうまくいくには秘訣があるのかしら？

浅見 ひとつにはいい家族関係かな。そのためには親しき

仲にも礼儀ありで、思っていることを全部口にしない。姑と同居していた経験もあったり、おかげで言葉を飲み込む訓練ができましたよ。もうひとつは、子どもに負けないこと。親は子どもに負けてしまったらいけないと思う。親は親でない。

清水 一番上のお嬢さんが「いいお母さんというよりすごいお母さん。挑もうと思ったことはない」とおっしゃってましたね。

浅見 そうかしら。パワフルなお母さんとはよく言われますね。やっぱりね、お母さんは元気でないと。全国のお母さんはまず自分の健康管理。肉体面と精神面と、両方元気でいることは家族にとって大切なことだし、元気っていうことは何でもできるってことなんですよ。

清水 そうですね。ところで、お父さんの役割ってどうですか？

浅見 もちろん、お父さんの協力は大きい。うちの主人は無類の子ども好きなんです。子どもたちに聞くと、小さい頃の思い出はお父さんばかりだって言いますよね。主人にはいつも感謝感謝なんです。

清水 子育ての醍醐味ってなんでしょうね？

浅見 子どもは感動を与えてくれます。子どもが多いと感動も増えるんです。幸せだなあと思わせてくれる。

清水 今ご長女が産んで里帰りされてますね。次女の方のお子さんに次いで二人目のお孫さん。

浅見 孫はもっとかわいいですよ。子育てはどこまでも楽しいし、感動の連続です。



丸助青果店	高松町2-4-18 522-3542
米穀・食料品 横町屋	高松町2-11-23 522-2609
ふじ整体院	高松町2-25-2-2F 540-9155
ライハウス Crazy JAM	高松町2-26-3-B1 529-9507
書籍・雑誌 フレンド書房	高松町3-18-2 527-1555
サロン・ケベクア美容室	高松町3-21-12 527-4716
HAIR MAKES たしろ	高松町3-26-16 525-2175
ふとんの 青木寝商	若葉町1-8-1 536-6833
シルバーレストラン サラ	若葉町1-10-1 534-0602
Beauty Salon リラ	若葉町1-11-1 536-3048
浅見内科医院	若葉町1-11-20 537-0918
みふじサイクル	若葉町1-12-4 536-7166
生鮮館 和光 立川店	若葉町1-13-2 538-3121
いなげや 立川若葉町店	若葉町3-21-1 537-4119
鮎 処 舍利とねた	若葉町3-43-2 537-4120
パティスリーブルミエール	西砂町1-36-11 531-4835
有限会社 東京きのこ社	西砂町2-32-2 531-5625
パン工房 ゼルコバ	西砂町5-6-2 531-2392
CHINESE DINER 陶桃	一番町4-57-1 531-3100
フレッシュグリーン 八百賢	一番町6-17-9 531-5164

えくてびあんの輪
立川と語ろう 立川に生きよう
えくてびあんは
リストのお店にいつもあります

今月は 高松町・若葉町・西砂町・一番町・上砂町・栄町・幸町のお店です。

fresh shop スーパーはしもと	上砂町3-2-1 536-2331
多摩信用金庫 栄町支店	栄町2-59-8 536-9711
いなげや 立川栄町店	栄町3-7-1 523-7201
ニュースサービス日経立川中央	栄町4-8-12 522-4507
チーズ王国 本社	栄町4-16-1 525-9800
手打ちそば 信更	栄町5-12-1 537-0991
FUKUSHIMAYA 立川店	栄町5-36-1 534-1700
相模屋 酒店	栄町5-61-8 536-2476
メンズカット ヤザワ	栄町5-61-31 536-8738
森田接骨院	栄町6-6-25 535-6240
立川農産物直売所	幸町1-14-1 536-2439
いなげや 立川幸店	幸町1-23-6 537-1820
多摩信用金庫 幸町支店	幸町1-25-15 535-5311
中華レストラン SANFUJI	幸町2-3-5 536-3813
西武信用金庫 幸町支店	幸町2-11-34 537-3101
超こってりらーめん パワー軒	幸町2-35-3-1F 535-1665
お菓子処 花奴万葉庵 すずかけ通り店	幸町3-17-3 536-8785
江戸前・富山の魚と酒 緑寿司	幸町3-28-24 536-4800
至誠キートスホーム	幸町4-14-1 538-2323
とんかつ・割烹 かつ亭	幸町4-59-3 535-4611

『たちかわつうしん』 これは相当おもしろい

お客様と心をつなぐミニコミ紙

栄町にある新聞専売所〈NSN ニュースサービス日経 立川中央〉。
ここで毎月一回発行される『たちかわつうしん』。
取材から4コマ漫画まですべてを一人で創っているのが、川上伸夫さんだ。
謙虚な姿勢は紙面にも表れ、配達先から多くの反響を呼んでいる。

写真：五来孝平



『たちかわつうしん』の目玉は、川上のぶお作「おとぼけはいたっいん Keiちゃんが行く」だ。新聞配達員 Keiちゃんを主人公にした4コマ漫画。軽いタッチで描かれる Keiちゃんや新聞店の人々の毎日は、時に吹き出すほどおかしい。「この物語はフィクションであり……」とは書いてあるが、つつい現実と照らし合わせたくなってしまふ。

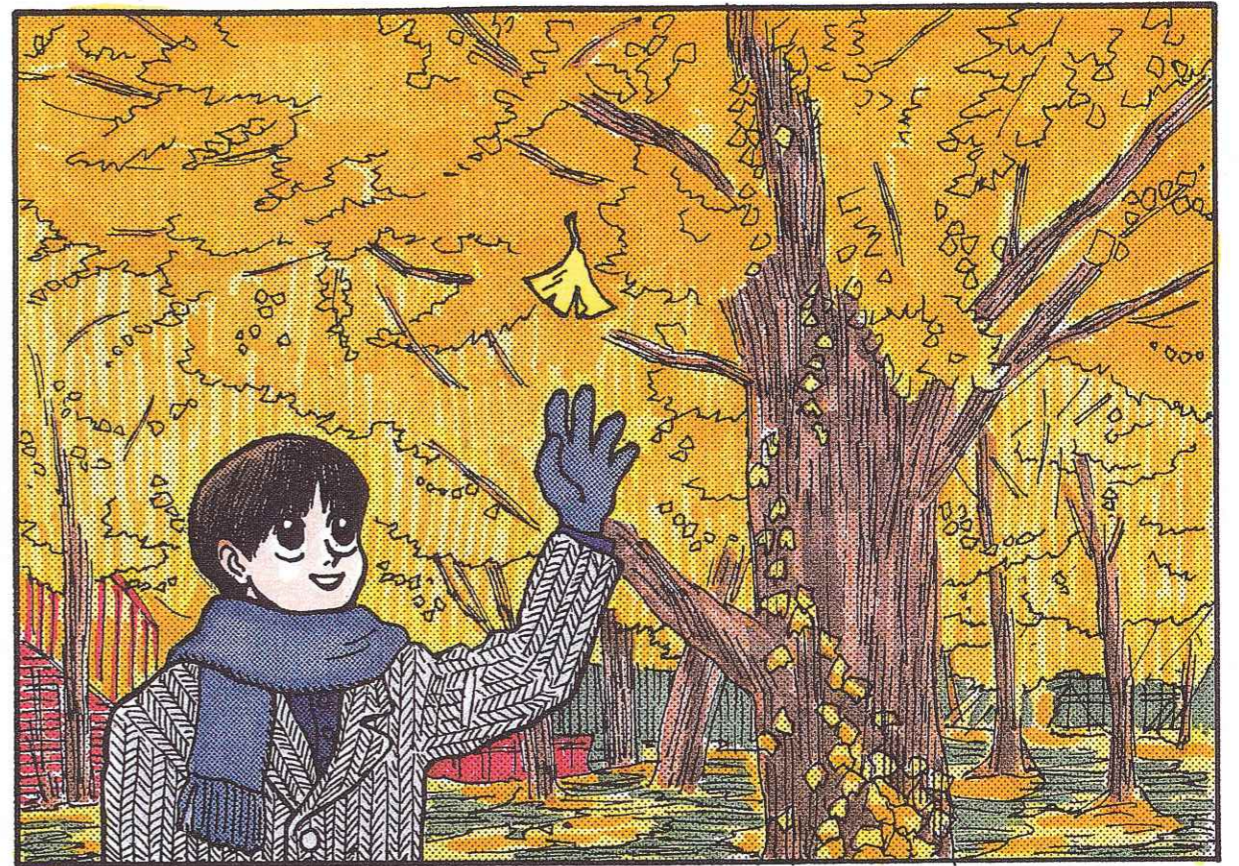
制作にあたる川上伸夫さんは北海道出身。小学館の増刊サンデーに初めて応募した作品で、まさかの漫画家デビュー。しかし本人曰く「労働意欲がなく」、苦手の締め切りに間に合わず漫画家を断念。まだ20歳だった。

立川で新聞の配達をするようになって5年。続くとは思わず始めた『たちかわつうしん』が、3年目に入った。発行日の決まっていない月刊ミニコミ紙は、1日3時間くらいずつかけて4日で完成する。漫画家の経験を生かした紙面作りが評判になり、いつしかお客様からのコメントが毎月200通を超えるようになったのだと思います」と、川上さん。

所長の岡 泰賀さんは『たちかわつうしん』制作に協力を惜しまない。「創刊号はひどいものでしたよね。誤字はあるし……。お客様からコメントをいただいて、これはもう少しまじめにやらなきゃなと思いましたよ」と所長。口座振替が多くなって直接集金は約半分。「配達員がポスト目当てになってしまふ、その先に読者がいることを忘れてしまふ」と言う。ある日のコメントに「雨の日にビニールでラッピングしてくれてありがとう」と書いてあった。以来、所長に言われなくても配達員が自主的にラッピングをするようになった。「『たちかわつうしん』は心をつないでいるという感じですね」と、口数の少ない川上さんに代わって所長の岡さんが話してくれるのである。

おとぼけはいたっいん Keiちゃんが行く! 作・川上のぶお

この物語はフィクションであり、実在の人物、団体名等とは関係ありません。



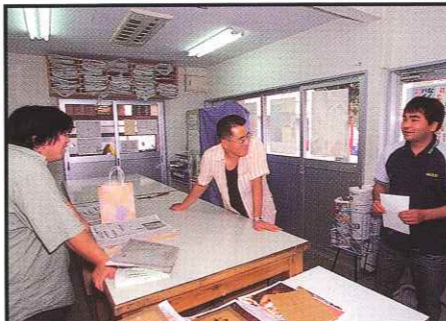
たちかわつうしんの目玉「Keiちゃんが行く!」



専売所スタッフ紹介



お客様の声の欄



中央は岡 泰賀所長。『たちかわつうしん』の打ち合わせ。



立川と多摩地域が
もっと楽しいホームページ

多摩ではこの
ネット

http://www.tamatebako-net.jp/

多摩ではこのネット編集工房
〒190-0012 立川市曙町3-4-3 武蔵ビル2F
tel 042-548-9606 fax 042-548-9609
e-mail message@tamatebako-net.jp

常楽我浄

真如苑提供番組くじょうくがじょう

スカパーフェイクTV 216ch、マイテレビ 84ch

土曜 午前9時～9時15分
午後7時15分～7時30分
再放送/火曜 午前9時～9時15分
午後7時45分～8時
放送時間は予告なく変更する場合がございます。

立川に育てられて七十年

真如苑

柴崎町1-2-13 Tel. 527-0111(代)

雑誌・書籍・地図・政府刊行物・教科書・文房具・事務機

オリオン書房

■ルミネ店
(立川ルミネ7F).....TEL 042-527-2311
■ノルテ店
(パークアベニュー3F).....TEL 042-522-1231
■サザン店
(グランデュオ下サザン2F).....TEL 042-525-3111
■アレア店
(アレアア2・3F).....TEL 042-521-2211
■立川北口店
(第一デパート3F).....TEL 042-523-3311
http://www.orionshobo.com

えくてびあん流

こころざし
若い志は気持ちがいい

夏、立川で見つけた若者の気持ちのいい話題をふたつ。

立川駅周辺のデッキ上で歌ったり楽器を演奏している若いミュージシャンたちが7月30日、自主企画のライブを開いた。演奏したのは高島屋入口前のスペースだったのだが、ライブ終了後、いつも自分たちが使わせてもらっている駅周辺をきれいにしようと清掃を行った。呼びかけに応じて、ふだん路上で彼らの音楽を聴いている若い女の子たちも、ライブ会場から移動。軍手にゴミ袋を下げて、みんなと一緒にゴミを集めた。

ライブの後、立川駅北口周辺を清掃



国営昭和記念公園緑の文化ゾーンで7月29日から8月5日まで開かれた「東京—サンフランシスコ アートフェスティバル」。企画運営は美大の学生や卒業生などの若者たち。「listening×あなたの言葉を聞く約束」をサブタイトルに、日米13人の若手アーティストが、現代の世界に美術・芸術がどのようにアプローチできるのか話し合いながら、ビデオや写真、パフォーマンスなどを含めて展示した。硬派なテーマに真面目に取り組んだ緑の中の現代アート。第1回の手応えに、来年からも同公園で続けたいという。

東京—サンフランシスコアートフェスティバル会場

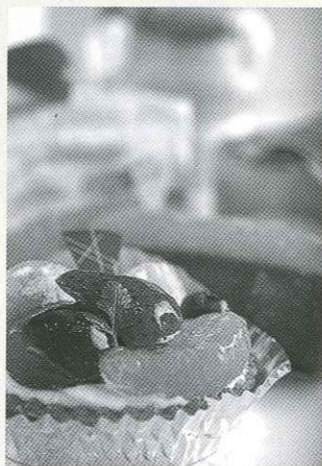


この人この店 ③

手作りケーキ・焼菓子
ラ・フリーズシュクレ

オーナー 佐藤栄一さん

20年間のサラリーマン生活にくぎりをつけて、奥様とふたりで始めたケーキ屋さん。「サラリーマンはきついと思っていたけれど、今はもっと大変」とオーナーの佐藤さん。いつもは厨房の中にいらして声を聞くことがありません。でも実は、すてきな声の持ち主です。以前はバンドを組んでいたとか。柴崎町3丁目、モノレール下にお店を開いたのが今年の7月。笑顔の絶えない奥様とケーキ作りに専念する毎日です。注文してからクリームを詰めてくれるパイシューとクッキーシュー。どちらも皮のサクサク感バリバリ感がたまりません。フルーツ系のタルトはさわやかな甘さ。果実の酸味が効いています。重さで値段がちがうのはスイートポテト。こちらも甘さ控えめ。お芋に塗ったあんずジャムがアクセント。チョコタルトは淡くて甘い。男性のお客が多いのも、この甘さの調整が秘訣かな。



〒190-0023
立川市柴崎町3-17-25
伊藤ビル1F
TEL 042-525-3513
営業時間 10:00～20:00
年中無休



写真撮影：五来孝平

たすかわ散歩道 ③

砂川新田開発地を歩く

江戸時代の新田開発 挿絵と文 ■ 森 信保



大げさな田舎家

砂川村の誕生は約400年前、江戸時代初期の新田開発によって始められた。五日市街道に沿って東西約8kmにわたって細長く発達した集落である。狭山丘陵に水源を持つ残堀川は、ふだんは水量も少ないがいったん大雨になると洪水となり砂を運ぶので、この一帯が「砂の川」あるいは「砂川」と呼ばれるようになったともいわれる。

阿豆佐味天神社は、旧砂川村の鎮守様。新田農民たちが心のよりどころと生活の繁栄を祈願し、殿ヶ谷(現瑞穂町)の古い神社から勧請して寛永6年(1629)小規模な神殿ができたのに始まる。幕末期に多摩で数少ない養蚕信仰の蚕影神社、後には旧五番の水天宮様も移転され、現在は広く安産の神様としても慕われている。

五日市街道を西へしばらく行くと旧立川道からの合流点へ。この付近は江戸初期、岸村(現瑞穂町)からの人たちにより、旧残堀川流域地に鉄を入れ開墾された場所。今はないが三叉路の左側には、水を求めて「まいまいず井戸」が掘られていた。この手前の街道を左折、旧立川道を横断すると、多少低地で久保(古名)と呼ばれたあたりへ。昔の砂川村落の面影を感じながら砂川分水からの支流跡に沿って歩く。この支流は立川駅北側まで流れ甲武鉄道(JR中央線)蒸気機関車への水を提供した。しばらく行く

くと大山路(雨乞いの神様、相模大山・阿夫利神社参拝道)に到着。そこを直進し小道をさらに進むと流泉寺南側の墓地入口から境内へ。

臨済宗建長寺派流泉寺は、砂川新田開発の人々の菩提寺として、慶安3年(1650)の開創。明治時代には地域の教育の中心となり多くの生徒を育てた。平成12年には開創350年を記念して立派な客殿と鐘楼が完成。翌年薬師堂も新築され境内が整備された。

寺前の五日市街道北側沿いには今も砂川分水が流れ、一部開渠の部分に昔がしのばれる。砂川分水は、玉川上水(西砂・松中橋付近)から取り入れ、江戸時代から昭和30年代まで生活用水や水車の動力源として、下流の多くの村々にも貴重な水を提供した。

五日市街道から旧名家前の西側を右折、玉川上水に架かる見影橋(四ノ橋)へ。上水に沿って約200m下流には「巴河岸」跡。明治の初め玉川上水を利用して船による人や荷物の輸送をしたときの荷揚げ場、船溜まりだ。さらにしばらく行くと小高い山が見え、そこが金比羅山。頂上には「富士浅間神社」、中段に「金比羅大権現」、その下に火伏せの神様「秋葉神社」の三社が祀られ、秋から冬の落葉期には周辺が一望できる。

金比羅橋(五ノ橋)を渡り上水の北側沿いの道を歩き宮の橋(六ノ橋)へ。千手橋(七ノ橋)で再び南側沿いの道へ。農村風景を見ながら清願院橋(八ノ橋)。もう西武線玉川上水駅だ。



行程 砂川四番(バス停) — ① 阿豆佐味天神社 — ② 久保 — ③ 流泉寺 — ④ 砂川分水 — ⑤ 見影橋 — ⑥ 巴河岸跡 — ⑦ 金比羅山 — ⑧ 宮の橋 — ⑨ 玉川上水駅

表紙の人

海野 南美さん(高松町)

華やかな光を浴びてきらめくビーズやスパンコールに飾られたステージ衣装。名前を言えば、ああとうなずく歌手たちの衣装ビーズを制作している。若い頃から手先を使うことが好きで、ステージ衣装の縫製からビーズの世界に。衣装の最後の仕上げとなる部分だが、細かい手作業の続く地味な仕事。衣装としてだけでなくビーズ刺繍の美しさを知ってもらいたいと作品も制作し、昨年東京都美術館で開かれた日本手芸作家連合の創作手工芸展で入選。制作に指導に、立川からビーズの美と技を広げている。

ご自宅で 写真：細江英公

かたこと

まずお詫びと訂正です。8月号VIEWで今年ヤゴ救出作戦で助け出されたヤゴの総数を2500匹としたのは、市内19小学校で25000匹の間違いでした。9月号VIEWの「獅子小屋」は「獅子宿」の間違いでした▼重ね重ねの間違い、本当に申し訳ありません。このような間違いを出さないよう、さらに気を引き締めてまいります▼今月号のVIEWは知る人ぞ知る、立川で密かな人気の、新聞販売店が出しているミニコミ誌です▼編集という作業はやってみると想像以上にしんどい。他の仕事をしながらならおさら。川上伸夫さんと、手作り感覚いっぱい「立川通信」に、えくてびあんからもエールを送ります▼しんどいといえど子育てもしんどい。おかげで子どもの数が減って日本の将来が心配されていますが、対談でご登場いただいた浅見照美さんを見てみると、元気と勇気が湧いてきます▼大変なことは大変なはず。しかし育てていくことで自分も育っていく。何ごとにも前向きに努力することが大きな喜びになる▼稔りの秋。「立川和菓子ものがたり」にも丸まる太った栗が登場。農家の方は春からずつと丹精を込めた結果が、ずしりと重い立派な作物となります。子育てや仕事も同じなのでしょう。えくてびあんも……。 (芳)

臨済宗建長寺派流泉寺は、砂川新田開発の人々の菩提寺として、慶安3年(1650)の開創。明治時代には地域の教育の中心となり多くの生徒を育てた。平成12年には開創350年を記念して立派な客殿と鐘楼が完成。翌年薬師堂も新築され境内が整備された。

寺前の五日市街道北側沿いには今も砂川分水が流れ、一部開渠の部分に昔がしのばれる。砂川分水は、玉川上水(西砂・松中橋付近)から取り入れ、江戸時代から昭和30年代まで生活用水や水車の動力源として、下流の多くの村々にも貴重な水を提供した。

五日市街道から旧名家前の西側を右折、玉川上水に架かる見影橋(四ノ橋)へ。上水に沿って約200m下流には「巴河岸」跡。明治の初め玉川上水を利用して船による人や荷物の輸送をしたときの荷揚げ場、船溜まりだ。さらにしばらく行くと小高い山が見え、そこが金比羅山。頂上には「富士浅間神社」、中段に「金比羅大権現」、その下に火伏せの神様「秋葉神社」の三社が祀られ、秋から冬の落葉期には周辺が一望できる。

金比羅橋(五ノ橋)を渡り上水の北側沿いの道を歩き宮の橋(六ノ橋)へ。千手橋(七ノ橋)で再び南側沿いの道へ。農村風景を見ながら清願院橋(八ノ橋)。もう西武線玉川上水駅だ。

行程 砂川四番(バス停) — ① 阿豆佐味天神社 — ② 久保 — ③ 流泉寺 — ④ 砂川分水 — ⑤ 見影橋 — ⑥ 巴河岸跡 — ⑦ 金比羅山 — ⑧ 宮の橋 — ⑨ 玉川上水駅

無断転載を禁じます。

大廣社は今、「知的集約」型企業を実践しています。

伝達を使命とする情報産業の要を担う大廣社は、新しい時代の新しい表現を責任を持って拓くために、クリエイティブから最終製品にいたるまでの一貫体制を構築しています。

先進のシステムと最新技術との融合

株式会社 大廣社
〒190-0022 東京都立川市曙町5-17-13
tel. 042-527-1911
fax. 042-527-1949
E-mail info@daikousya.jp
http://www.daikousya.jp/index.html

【あげまんじゅう】

朝一番の揚げたてはサククリ、カリッと
している。二つに割れば中から湯気がホ
ワホワとあがり、ほんのり甘いあんこの
香りが漂ってくる。おまんじゅうを揚げ
ただけの素朴なごちそう。袋に入れても
らい食べながら帰った。(ゆうき／錦町)



立川和菓子ものがたり

目に美しく食して美味 ⑨

【万葉菓 むらさき】

村雨あんが巾着型にしぼってある。割っ
てみるとしっとりした粒あんにくるまれ
て、よく実った栗が一粒、きれいな黄色
をのぞかせる。栗は栗の、小豆は小豆の
味がする。当たり前のようにだけれど、「お
いしいな」と思う。(花奴万葉庵／幸町)

